

**支部だより****《岩手県支部》****最終例会及び総会が開催される**

2月15日(土)、平成14年度神奈川歯科大学同窓会岩手県支部最終例会及び総会がいつものように盛岡市にあるホテルロイヤル盛岡にて開催されました。

会員数30名ほどの小さな支部ですが活動は活発で、14年度事業報告を受けてみると、例会の4回開催を始め、公式事業が12回を数えました。つつがなく例会と総会が進行し、続いてお忙しい中おいでいただいた副学長の川瀬俊夫先生より、「神奈川歯科大学の現状と展望」と題しての講演がありました。横須賀や横浜の新しく変貌を遂げていく大学の様子をわかりやすく説明いただきました。横浜クリニックもまずは無難な滑り出しとのこと。補綴保存の新実習室のすばらしさにはため息が漏れました。学生への新カリキュラムの説明も受けました。

子弟を送り出している会員が多いもので、皆真剣に拝聴しました。

引き続き懇親会に移りましたが、今回も待望の新入会員である釜石市で開業の清原士朗先生ご夫妻の紹介がありました。とはいえ、盛岡とは2時間半の距離でもあり佐々木隆人先生の締めの仕事はまだ続くものと思われ。川瀬先生は翌日もお仕事を抱えており、残念ながら懇親会途中で帰京されました。新幹線がますますスピードアップされ十分日帰り出張圏内ですが、ぜひ次回は盛岡の夜を堪能してください。

平成15年度も歯科界のみならず日本全体が厳しいかとは思われますが、新たなステップを踏み出している母校神奈川歯科大学にエールを送りつつ、我々同窓会支部会員も夜遅くまで健闘を誓い合ったのでした。